

## ぬいぐるみ子犬の修理報告

平成29年1月31日

Dr 楠瀬 雄章



### 1 症状(後足がお座り状態になり立って歩けない)

スイッチを入れる、足(前後に)と頭(上下に)は動き、鳴き声も出す。

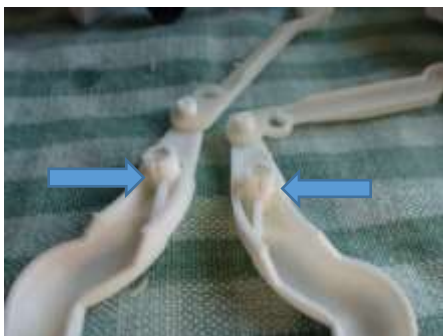
ただ、後足がお座り状態でしか動けない。

### 2 診察

足を触診、骨折なし、縫いぐるみを取り、診察する。

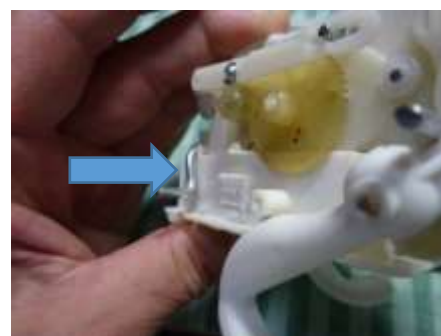


(写真①)



お座り状態は、後足固定部分(写真①)の亀裂による緩みとシャフト(写真②)の固定が緩みシャフトが左右に動き後足が立った状態に固定出来ないためと判断し修理に入る

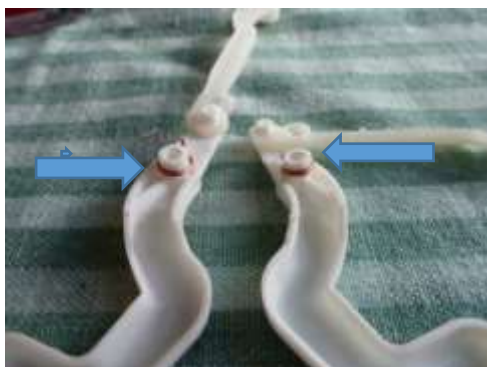
(写真②)



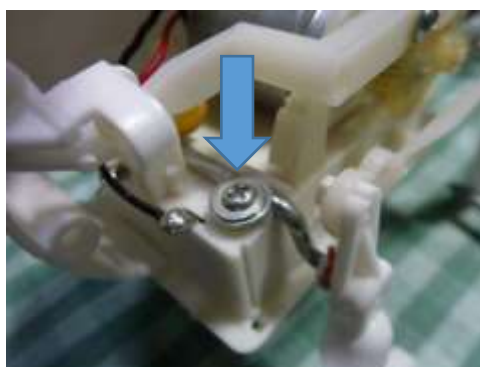
### 3 修理

亀裂(写真①)を細線で巻き接着し修復(写真③)、シャフト(写真②)にワッシャーを重ねて取り付け(小さいワッシャーは元のワッシャー、大きいワッシャーが今回)締め付けて接着(金属用)し修復(写真④)

なお、足のパーツ(一か所)のひび(写真⑤)をプラペリアで補強(写真⑥)する。  
(写真③) (写真④)



(写真⑤)



(写真⑥)



### 4 修理完了

動き確認(写真⑦)、ぬいぐるみを着せ、修理完了(写真⑧) (修復度 ◎)

(写真⑦)



(写真⑧)

